

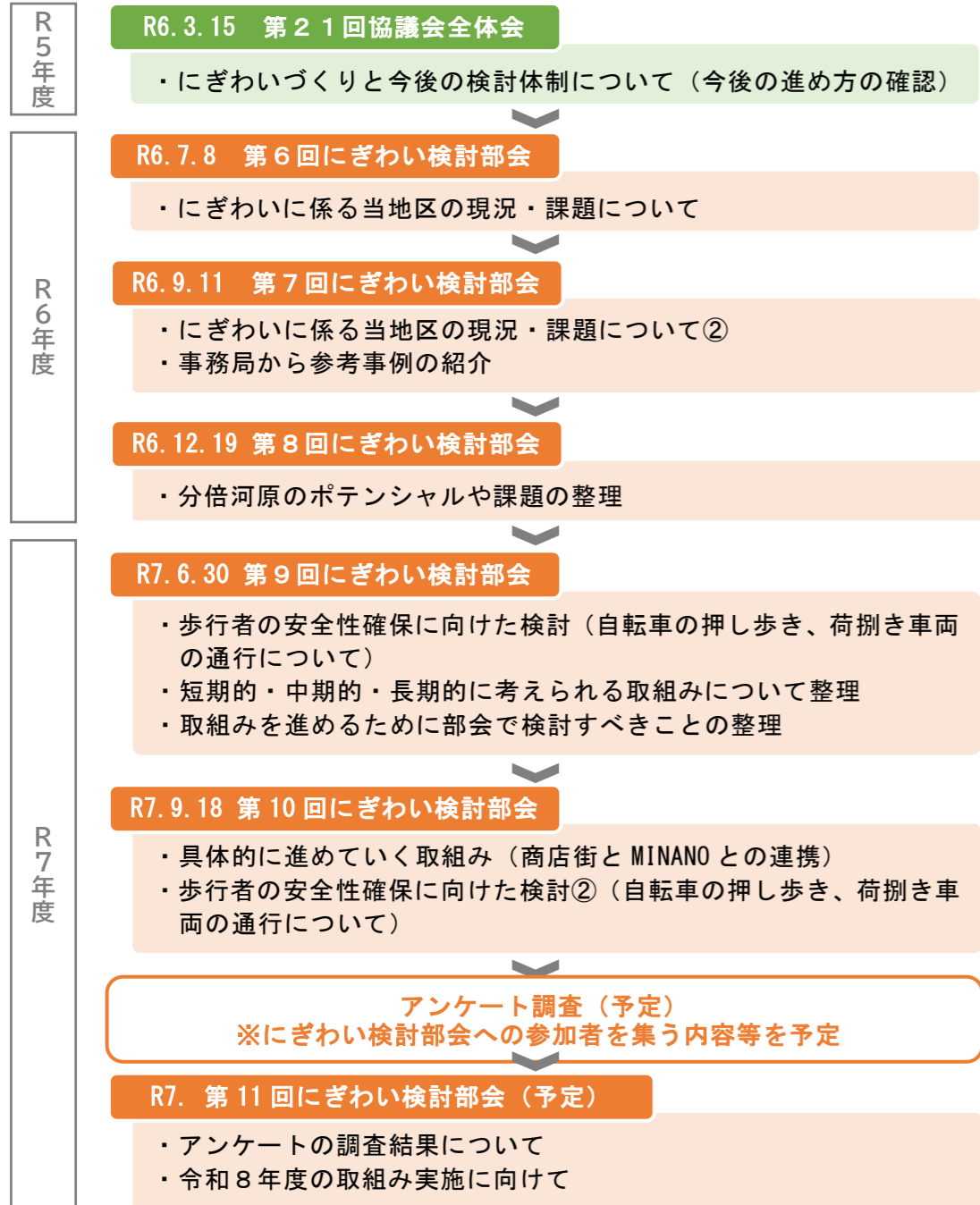
1. にぎわい検討部会での検討状況

- 令和6年度には、にぎわいづくりに係る分倍河原のポテンシャルや強みと課題を共有している。
- 令和7年度は、分倍河原のポテンシャルや強みを生かすための取組み、課題を解決するための取組みを整理・検討している。



にぎわい検討部会の様子

■検討経過



2. にぎわい検討部会で出された主な分倍河原のポテンシャルや強みと課題

- 分倍河原のポテンシャルや強みに関するプラスの意見が多く出されている一方、にぎわいづくりを進めるうえでの課題についても意見がされている。

分倍河原のポテンシャルや強み（抜粋）

- 特色のある南北の2つのエリアが共存している。
- 鉄道2路線が乗り入れ、南口にバスターミナルがあるなど、地の利がある。
- 歴史的資源や農業関連施設等がみられ、連携が可能となるまちの資源が多い
- 周辺に東芝やNEC等の大規模事業所が立地し、多くの従業員が利用する。
- 周辺部の開発等により、周辺部の居住者（ファミリー層等）が増えている。
- 府中駅と比較し家賃相場が低い。（出店のハードルが低く、希望者も多い）

分倍河原の課題や懸念（抜粋）

- 南北のエリアでそれぞれの良さを連携させるための取組みがない。
- 主に商店街では、利用者の安全性、快適性等、良好な利用環境が整っていない。
- 整備により、駅前店舗数が減少する。
- 商店会においては、若い方を含めて、にぎわい創出について検討が必要。



※出典：東京都環境局HP

3. にぎわい検討部会で出された主ににぎわいづくりのための取組み

短期的なもの（概ね工事開始まで）

- 例
- 南北で連携したイベント（クラフトビールづくり等） ※1
 - 自転車の押し歩き、荷捌き車両に係る取組みの検討 ※2

中期的なもの（概ね工事期間中）

- 例
- 工事用フェンスの活用 等

長期的なもの（概ね工事完了後）

- 例
- 溜まり空間を活用したイベント 等

※1…



※ MINANOにおけるホップ収穫の様子

※2…令和8年度の取り組み（検討中）



※ 狛江市自由通路の例（狛江市 HP）

- 荷捌き車両の推奨時間帯の呼びかけ
- こ線橋等の通りにおける自転車の押し歩きの啓発